

松竹創業
90
周年記念

せむい恋です今度の恋は
つらい旅ですこの旅は

寅次郎
真実一路
遙か



最新34作

山田洋次=監督・原作

男はつらいよ

寅次郎真実一路

渥美 千恵子
倍賞 千恵子
大原 麗子



下條 正巳
三崎 千恵子
太宰 久雄
佐藤 蛾次郎
吉岡 秀隆
前田 吟
笠 智衆
美保 純
米倉 加年

製作=島津 清
企画=中川 滋弘
脚本=小林 俊一
山田 洋次
朝間 義隆
高羽 哲夫
山本 直純
撮影=朝間 義隆
高羽 哲夫
山本 直純
音楽=山本 直純

松竹映画



ねずみ小僧の神ワザか？

貧乏長屋に小判が降る。

美女が降る！

ねずみ小僧 怪盗伝

小川 真由美
和 由布子
中本 美鈴
灘 陽子
シュガー(コーラス)
菅井 きん
松坂 慶子

脚本=ジェームス 三木 求
古田 野村 芳太郎
野村 芳太郎
撮影=川又 郷平
川又 郷平
美術=森田 郷平
森田 郷平
音楽=田中 横田 年昭

製作=野村芳太郎
野村 芳樹

監督 野村芳太郎

松竹・クラブボード提携(第一回作品)

中村 雅俊
中条 きよし
黒崎 輝
レオナルド 熊
小野 ヤスシ
玉川 伊佐男
コント 赤信号
仲谷 昇
穂積 隆信
加藤 嘉
丹波 哲郎

◆スタッフ

脚 野村芳太郎
本 野村芳太郎

監 野村芳太郎
撮 野村芳太郎
音 田中昂

◆キャスト

次郎 吉田 中村雅俊
土鍋引播 レオナルド熊
甚六 黒崎輝
むつり右門 加藤嘉
遠山金四郎 中条きよし

お駒 小川真由美
お花 由布子
お光 美鈴(新人)
お豊 陽子(新人)
与謝野ハル子 松坂慶子

◆スタッフ

製 作 中島川津
企 画 小川俊弘
脚 本 山田洋次
原 作 山田洋次
監 督 山田洋次
撮 影 高田哲夫
術 術 出川三男
音 楽 山本直純

◆キャスト

車 寅次郎 瀧美清
さくら 倍賞千恵子
児島ふじ子 大原麗子
児島 米倉 齊加年
竜造 下條 正巳
車 博三 千恵子
つ ね 三崎 千恵子
諏訪 長田 吟
社 長 前田 吟
源 公 佐藤 蛾次郎
満 男 吉岡 秀隆
朱 美 保岡 純
御 前 笠 智 衆

松竹・クラブボード提携作品(第一回)

ねずみ小僧 怪盗伝

野村芳太郎監督

●かいせつ

来年、創業90周年を迎える松竹では、早くもお正月映画には、34作「男はつらいよ・寅次郎 真実一路」(監督山田洋次)と、野村芳太郎監督の「ねずみ小僧怪盗伝」の2本立を創業記念番組として決定し、クラシク・インした。

日本映画界を代表する野村・山田両エース監督の2本立番組は、昭和45年8月(「なにがなんでも為五郎」)「男はつらいよ・望郷篇」)以来のことで実に15年ぶり。記念番組にふさわしい快挙である。

特に、「砂の器」「八つ墓村」等、文芸超大作を手がけた野村監督が、喜劇作りに意欲を燃やすのは久しぶりのことで、映画ファン垂涎の好番組としても期待されるものである。

また、先に設立された野村監督主宰のプロダクション「クラブ・ボード」の第一回作品でもあり、発展途上の記念にもなる作品になる。

この作品は、歴史や、小説でも知られている、ねずみ小僧次郎吉をはじめとして、遠山の金さん、むつり右門、外国使節ハリス、唐人お吉等、お馴染みの人物が次から次へと登場して花のお江戸は大騒動、そして八百八町をひっくり返すような珍事件をパロディとして描く大型時代喜劇。

出演陣も記念映画に花を添えて、中村雅俊、中条きよし、黒崎輝、小川真由美、和由布子、レオナルド熊の人気スターの他、野村プロ第一回作品というところで、ビッグなゲストスターが総出演している。

●かいせつ

一作ごとに最長記録を更新する「男はつらいよシリーズ」は、昭和60年の新春を迎えて足かけ16年、根強く生き続けております。寅さん生誕の地、葛飾柴又の門前町も繁昌の一途をたどっており、寅さんファンクラブは、その会員数実に5万人の多きに達しました。

またこのたびは、松竹創業90周年に当たります。34作「男はつらいよ・寅次郎真実一路」は、その記念番組第一弾として製作される意義深い作品にもなるわけです。

山田洋次監督をはじめとしたスタッフは、今度もまた新鮮な気持ちで最新作に取り組みます。寅さんの瀧美清、そして、とらや一家も、ますます健在です。

さてこんどのお話は、久々に旅から帰った寅さんが、ある夜、大手の証券会社のレッキとした課長と知り合い、中間管理職のさびしさを聞くうちに意気投合。後日、課長宅を訪ねる。そこには清楚で美人の奥さんがいて、手厚い接待を受ける。そんな或る日、課長が蒸発してしまう。寅さんは、その美人の奥さんに同情して、南九州のあちこちを捜し歩くうち、すっかりホの字になってしまい、「もしかして課長が死んでしまえば、この美人妻と一緒になれる」と悪い夢をみてしまうという物語。

出演は、人妻役に「噂の寅次郎」(22作目)以来二度目の大原麗子、夫の課長には米倉齊加年、このほか瀧美清、おなじみのメンバーに、タコ社長の娘の美保純が戻り娘で登場、正月映画にふさわしい、にぎやかな顔ぶれになります。ロケ地は、柴又をはじめ、千葉県牛久沼、さらに鹿児島を中心とした南九州各地。

最新34作
山田洋次
監督・原作

男はつらいよ 寅次郎真実一路

